

科目ナンバリング		U-LAS03 10003 SB48							
授業科目名 <英訳>		外国文献研究（文・英） B-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Letters, English)B-E1				担当者所属 職名・氏名		文学研究科 教授 小野沢 透	
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)		外国文献研究		使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位		週コマ数	1コマ		授業形態	演習（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2025・後期		曜時限	月5		配当学年	2回生以上		対象学生 文系向
[授業の概要・目的]									
2010年に出版された論文集、『ケンブリッジ冷戦史』（原題は下記）より、論文を選読する。 Melvyn P. Leffler and Odd A. Westad, eds., The Cambridge History of the Cold War, 3 vols. (Cambridge University Press, 2010) Cambridge Historyシリーズは、各分野で高く評価されている高度な概説書である。『ケンブリッジ冷戦史』も各分野の一流の専門家による論文集であり、全3巻の大著である。 今年度は、冷戦初期を対象とする第1巻から、数本の論文を選読する。 授業では文法的に正確な読解力の向上を最重視する。									
[到達目標]									
英文の構造を文法的に正確に把握し、文意を論理的に理解する能力を獲得する。									
[授業計画と内容]									
テキストの全文和訳を行い、毎回3～4ページ読み進むことを目標とする。 文法的に正確な読解力の向上を最重視するが、歴史的事項についても適宜解説を加える。 ※予習として全訳を作成することを義務づける。前回授業の終了箇所から4ページ分の全訳を作成すること。 ※受講者の英文把握能力により進度を調整するため、各回の授業予定はここには記さない。									
[履修要件]									
特になし									
[成績評価の方法・観点]									
通常授業の平常点で評価する。予習状況（100%）で評価する。 試験は行わない。									
[教科書]									
PandAのリソースにテキストのファイルをアップロードする予定。ファイルは、この授業に使用する以外の目的に使用せず、第三者にも譲渡しないこと。									
[参考書等]									
（参考書） 授業中に紹介する									
-----						外国文献研究（文・英） B-E1(2)へ続く↓↓↓			

外国文献研究（文・英） B-E1(2)

[授業外学修（予習・復習）等]

予習としては、テキストの全文和訳を作成することを必須として課す。文法的に正確な読解ができているかをチェックするためには、全訳した内容をチェックするのが最も近道だからである。

[その他（オフィスアワー等）]

履修定員を40名とし、履修人数制限を行うため、履修を希望する者は履修人数制限科目申込期間にKULASISから申し込むこと。

なお、以下の条件順で抽選を実施し、履修を許可する。

1. 文学部の4回生（所属系は問わない。）
2. 文学部歴史基礎文化学系および基礎現代文化学系の2・3回生
3. 上記系以外の文学部2・3回生
4. 文学部以外の学生